

ざ・ちゅうおうふれす

中央図書館とあなたをつなぐ広報誌

図書館で出会う



あの頃の時代と人

図書館で出会う あの頃の時代と人

「やくみつるさんが語る平成時代」



やくみつる

タレント、漫画家。
 日刊スポーツ紙上ではスポーツ、政治、
 時事ネタなどの4コマ漫画を手掛けて
 いました。

「熱狂の平成ハイライト」

2024年11月7日、世田谷区出身の漫画家・やくみつるさんによる講演会「やくみつるさんが語る平成時代」が開催されました。日刊スポーツ新聞にて35年間連載してきた、「ポテンショット」「番外もう一丁!!」を題材に、平成時代の出来事について振り返っていただきました。

松井秀喜氏、長嶋一茂氏、野茂英雄氏、若貴ブームの海氏など、懐かしい話題がたくさん。フォークボールの使い手・佐々木主浩投手のサインが書かれた「木製のフォーク」など、貴重なコレクションも披露されました。

他にも、日刊スポーツ紙へ毎日連載のため、クイズ番組収録の合間にイラストを描いたこと、海外から原稿をFAXで送信したエピソードなど普段は聞くことのできないお仕事の裏話が満載でした。

参加者のなかには、ご自身の過去の経験を思い出され大きく頷かれる方や、有名選手の知られざる一面を興味津々に聞かれている方など、多くの人が講演に夢中になっている姿がとても印象的でした。

「講演会を終えて」

今回の講演会では「平成時代」の出来事を最後まで振り返っていただく予定でしたが、いざ振り返ると当時の様々な思い出や感情がよみがえり、時間の都合上、平成8年まで振り返ったところで講演会は終了しました。参加者のみなさんも「時間」という距離を置いて振り返るからこそその気づきや考え、多くの発見がありました。思っ出深い平成時代を振り返った講演会は、たくさんの方のエピソードで溢れ、大変盛況な講演会となりました。

ご参加くださったみなさまよりご感想が届きました。「先生と同年代ですので大変楽しく拝聴させていただきました！」「野球のお話がとても身近に感じて楽しめました。また他のお話も聞いてみたいです！」「平成時代の野球・相撲の楽しい貴重なお話をありがとうございました！」



やくみつるさんから
 ご寄贈いただいたスクラップブックは約34年分！



講演会の心境をやくみつるさんが描いてくれました

中央図書館で借りられる
 やくみつるさんの著書



『やくみつるの
 エキセントリック・ジャーニー』
 文・画：やくみつる
 地図情報センター

著者のやくみつるさんの独特な視点から描かれるひと味違った旅の記録となっています。有名な観光地からマイナーな国まで取り上げており、現地ではか手に入らないような珍しい土産品も載っています。中央図書館にも所蔵がございますので一度手に取ってみてください。

1987年 発行分より
図書館に所蔵



『ユリイカ 2005年9月号』
青土社

『ユリイカ』は詩や小説、アニメ等の幅広い題材を扱う老舗の文芸誌です。中央図書館では、主に1988年4月以降の号を所蔵しています。左の画像は、水木しげるさんと京極夏彦さんの対談を掲載した号です。

2002年 発行分より
図書館に所蔵



『世田谷ライフ magazine』
EDITORS

『世田谷ライフ magazine』は世田谷のグルメを中心に、歴史やカルチャー、お出かけスポットなど幅広い情報が掲載された情報誌です。中央図書館では、創刊号となる2002年No.1から所蔵しています。バックナンバーで当時の世田谷を振り返ってみ

中央図書館の保存庫には、やくみつるさんからご寄贈いただいたスクラップブック以外にも、多くの貴重な資料が収蔵されています。館内でご覧いただくことができますので、保存庫の資料の閲覧や貸出をご希望の方は、中央図書館地下1階のカウンターまで、ぜひお申し出ください。*資料によっては一部欠号があります。

お宝発見!? 保存庫に眠る資料

1935年 発行分より
図書館に所蔵



『アサヒグラフ
1989年2月24日号』
朝日新聞社

『アサヒグラフ』は2000年まで刊行されていた写真中心の雑誌で、20世紀の日本の歴史的事件や大衆文化を鮮明に記録しています。中央図書館には、戦前の号も含めて数十年分のバックナンバーがあります。

* 許諾番号：24-3131
朝日新聞出版に無断で転載することを禁じます

1985年 発行分より
図書館に所蔵



『NHK みんなのうた
2016年4・5月号』
NHK出版

『NHK みんなのうた』は、NHKで放送された番組内の曲の歌詞や楽譜を紹介するテキストです。中央図書館では、1985年4・5月号から現在に至るまで、40年分ものバックナンバーを所蔵しています。時代を彩る歌手や作曲家達が制作背景を明かすインタビューも魅力的です。

H.U.さんの

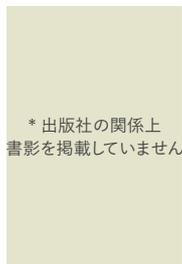
推しの1冊

『色の名前』

うのはな色、ミッドナイト・ブルー、瓶覗き色、バーミリオン……あなたはこれらの言葉から、どんな色を想像しますか？

この本は、東洋や西洋の文化で使われてきた様々な色の名前を、美しい自然の写真と共に紹介する。色の図鑑です。四季の移ろいや空模様の変化、植物や鉱物、染め物など、私達の身の回りにあふれる色彩を表す言葉が、約三百個も紹介されています。また、源氏物語やシェイクスピア作品など、その色の名前が使われた物語の文章が引用されている点も特徴的です。

手に取りやすいサイズ感と、ページをめくるとに現れる色鮮やかな写真、そして豊かな言葉の表現の数々は、世代を問わず多くの人の心を惹きつけることでしょう。
「明日の世界の見え方が変わる一冊」として、この本をおすすめします。



* 出版社の関係上
書影を掲載していません

『色の名前』

監修：近江源太郎
構成・文：ネイチャー・プロ編集室
KADOKAWA



あなたの推しの1冊を

「ぎ・ちゅうおうふれす」で
ご紹介くださいませんか？

設置場所

中央図書館1階カウンター・
中央図書館地下1階コピー機前

文字数

200〜400字程度
*ご紹介いただく本は世田谷区立図書館で
所蔵している本に限ります



応募箱に原稿用紙で提出ください

編集後記

みなさんにとって、図書館はどのような存在でしょうか？本を読むための静かな場所、集中心力を高めるための場所など、それぞれに図書館の使い道があると思います。

今号では、図書館が開催するイベントや、貴重な蔵書の一部をご紹介させていただきました。他にも様々なイベントや貴重な資料を所蔵しています。

この冊子をお読みになった方にも図書館の新たな魅力や活用方法を発見していただき、今後より多くの方に図書館を利用していただけたいと思います。

(一六)



カバーイラスト

中山 信一さん

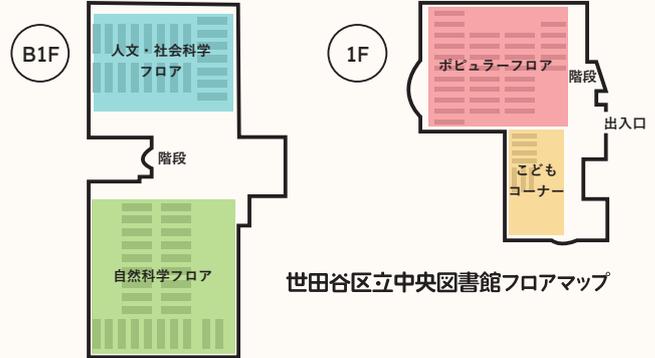
世田谷区在住のイラストレーター。広告や書籍、アパレルグッズ、絵本などを手がけるほか、個展開催など作家としても活動。最近は、スケートボードに熱中。



『ゾウのはなのあなは、
どこまでつづいているの?』
文：高岡 昌江
絵：中山信一
あすなろ書房



開館情報
イベントのお知らせは
ウェブサイトへ



世田谷区立中央図書館
フロア別 ●●●●
おすすめ新着図書
NEW ARRIVAL BOOK RECOMMENDATIONS

B1F 人文・社会科学フロア - 地理学

『Y字路はなぜ生まれるのか?』
著..重永瞬
晶文社



Y字路は選択と可能性の象徴! Y字路の楽しみ方、誕生の秘密まで幅広く紹介します。

1F ポピュラーフロア - 日本小説

『嘘か真言か』
著..五十嵐律人
文藝春秋



真実と嘘が交錯するミステリー、展開に息をのむこと間違いなし!

B1F 人文・社会科学フロア - 社会科学

『今日も異文化の壁と闘ってます』
— 違いを乗り越えて仲間になる! —
外国人材マネジメントのツボとコツ
著..千葉祐大
まんが..YUKO
三笠書房



「みんな違って当たり前。」身近にあふれる異文化について考えさせられる一冊です。

1F ポピュラーフロア - 運動

『甲子園ヒストリー』
— 阪神甲子園球場 100周年特別企画 —
完全保存版
朝日新聞出版



100年の熱き戦いと感動を凝縮した1冊! 感動と歴史が詰まっています。

B1F 自然科学フロア - 数学・物理

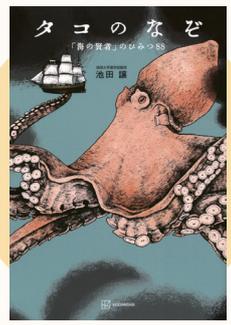
『中学レベルからはじめる! やさしくわかる微分積分』
著..ノマド・ワークス
ナツメ社



高校以来、縁遠くなってしまった微分積分。もういちど基礎から学びなおしてみませんか!

1F こどもコーナー - 児童書

『タコのなぞー「海の賢者」のひみつ88』
著..池田讓
講談社



タコには心臓が3つある? 分からないことが多いタコのおかげで迫ります!

B1F 自然科学フロア - 自然科学

『人類の祖先に会いに行く』
— 15人のヒトが伝える進化の物語 —
著..ガイド・バルブイアーニ
訳..栗原俊秀
河出書房新社



人類の進化史上有名な人はこんな顔だった! 最新技術で作られた復元像が超リアルでスゴイ件。

1F こどもコーナー - 絵本

『しばらくあかちゃんになりますので』
作..絵..ヨシタケシンスケ
エッセイ 研究所



家事に疲れたママがあかちゃんに? 思わず笑ってしまう絵本!